

研究実施のお知らせ

2022年6月15日 ver.1.0

研究課題名

統合失調症認知機能簡易評価尺度日本語版の臨床的に意義のある最小変化量の測定

研究の対象となる方

2007年から2020年の間に安来第一病院の入院もしくは外来通院にて認知矯正療法の治療を受けられ、統合失調症認知機能簡易評価尺度日本語版（以下 BACS-J）の評価を受けられた方

研究の目的・意義

BACS-J は認知機能の改善を目的とした薬品の研究において主要な評価尺度として用いられています。また、医療現場でも認知リハビリテーションなどの介入効果を知るために使用されています。その際、得られたデータを統計学的手法により解析し効果判定を行うことが一般的ですが、そのような手法を用いた場合、個人の得点の小さな変化は反映されにくく、個人の得点の変化について解釈することが難しいといわれています。しかし、個人の得点の小さな変化を見逃すことなく、治療に反映させることはとても大切なことです。臨床的に意義のある最小変化量（以下 MCID）は、特定の領域もしくは評価尺度の得点や変化において、患者様もしくは医療者が良い効果があったと認識できる最も小さな変化の値を示します。BACS-J の MCID の値を知ることができれば、どのような治療や薬品に効果があったといえるのかを個人の得点の変化から知ることができると考えられます。

研究の方法

MCID を測定するために、対象者となる方のカルテから、性別、年齢、罹患期間、教育歴、BACS-J の得点を収集し、利用させていただきます。いずれも個人が特定されない形でデータを利用して、研究が実施されます。

研究の期間

2022年7月（研究許可後）～2024年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。また、

結果の透明性の確保のため、解析に用いた個別データを公開する可能性もありますが、その際に患者様のお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が共同で行います。

研究代表者

島根大学医学部附属病院精神科 稲垣 正俊

実施研究機関（研究で利用する情報の管理責任者）

[機関名]

安来第一病院

[研究責任者]

大矢 涼

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2023年1月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ：

大矢 涼

社会医療法人 昌林会 安来第一病院 作業療法科

〒692-0011 島根県安来市安来町 899-1

TEL: 0854-22-3411

（対応可能な時間帯：平日 9 時～17 時の間にご連絡ください）